

第1部 報告者と報告内容



観光ごみが大変！観光客も市民も Win-Win なまちづくり

京都府立大学教授・副学長 宗田 好史 さん

都市建築、景観まちづくりの専門家。京町家再生にも取り組んでいる。近年、大きな問題になりつつある観光ごみについて、観光客のマナーだけでなく、まちづくりの視点から考えることの大切さを提起。



全国が注目する祇園祭ごみゼロ大作戦，新たな課題

NPO 法人地域環境デザイン研究所 ecotone 代表理事
(一社) 祇園祭ごみゼロ大作戦理事長 太田 航平 さん

「祭りの後を幸せに」をキーワードに、イベントごみの削減を目指して「リユース食器」の貸し出し・洗浄サービスシステムを提案。その成果は「祇園祭ごみゼロ大作戦」に発展し、さらに大阪の天神祭にも広がっている。一方、新たな課題も生まれている。



淀川流域河川ごみ調査結果の報告

関西広域連合本部事務局
琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会事務局 上坂 昇治 さん

淀川水系でつながる流域全体が大阪湾へのごみの供給源であることを流域の皆様様に認識していただくために、2017年に淀川河口から桂川、鴨川、宇治川、木津川の各河川のごみの分布を調査。

第2部 パネルディスカッション



コーディネーター
京都大学地球環境学堂准教授 浅利 美鈴 さん

「ごみ」が研究テーマ。京都大学のエコキャンパス化にも取り組む一方、「3R・低炭素社会検定」や「エコ〜るど京大」などを立ち上げ、社会にムーブメントをおこすべく、環境教育や啓発活動にも力を注いでいる。

報告者以外のパネラー



高月 紘 さん
京都市ごみ減量推進会議会長
京エコロジーセンター館長

長年にわたり、京都に限らず、全国のごみ減量をはじめとした環境啓発に取り組んでいる。



下村 委津子 さん
認定 NPO 法人環境市民
副代表理事

「企業のエシカル通信簿」作成などに取り組む。消費者の環境に配慮した消費行動への転換をサポート。



京都市ごみ減量推進会議

郵送、ファックス、または同内容にて E メールでご送付ください。ウェブサイトからも申し込みできます。

<http://kyoto-gomigen.jp/works/202.html>

〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町 13
京エコロジーセンター活動支援室内「京都市ごみ減量推進会議」宛

TEL 075-647-3444 FAX 075-641-2971

E-mail sanka@kyoto-gomigen.jp

URL <http://kyoto-gomigen.jp>

ふりがな		電話番号	
お名前		E-mail (あれば)	

今後、ごみ減量推進会議からのメール案内を希望しますか？

希望する

希望しない

希望しないとされた方の個人情報は本件の連絡にのみ使用します